

学校だより

No. 4

【学校教育目標】 「自ら考え、共に学び合う」



弘道小学校ホームページはこちら↑

夏本番の強い日差しが照りつける中、子どもたちは1学期のまとめにしっかりと励んでいます。4月に比べて心も体も一回り大きく成長した姿に、頼もしさを感じる今日この頃です。いよいよ始まる夏休みは、自分で計画を立て、時間を主体的に使う貴重な期間となります。ぜひ、興味のあることや苦手なことの克服に、じっくりと腰を据えて挑戦させてあげてください。充実した夏休みを終え、9月にまた元気な笑顔に会えることを職員一同楽しみにしています。



5年生 自然学校「感謝の気持ちを大切に」

6月29日（月）から7月3日（金）の5日間、5年生は自然学校に行ってきました。弘道小・福住小・小坂小・合橋小・資母小の5校連合で、計84名が参加しました。前半は、兔和野高原で宿泊して、野外炊飯やハイキングなどをしました。後半は、神鍋高原で宿泊して、魚のつかみどりをしたり、円山川カヌー・カヤック体験をしたりしました。出発式で、「家族やお世話になる施設の方、自然の恵みへの感謝の気持ちを大切にしてほしい」と話しましたが、終始あいさつやお礼などを意識して行動する姿が見られました。そして、学校に帰ってきた子どもたちの表情からは、出発前と比べて逞しさを感じました。



兔和野高原野外教育センターにて



大きく成長した1学期

この1学期の間、行事や日々の授業等を通して、子どもたちは大きく成長しました。これも、ご家庭での励ましや地域の皆さまの温かいご支援があってこそのことです。日々のご協力に心より感謝申し上げます。2学期も引き続き、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。



4年生 福祉体験



3年生 環境体験学習



6年生 修学旅行



1・2年生 学校探検



コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

●コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」という組織を設置している学校のことです。この協議会を通して、学校運営に保護者や地域の方々に参画していただき、教育目標やビジョンを共有しながら、協働して子どもたちを育てることをねらいとしています。

●合言葉は「つながる 広がる 出石大好きっ子」

弘道小学校は、「つながる 広がる 出石大好きっ子」を合言葉に、コミュニティ・スクールに先進的に取り組んでおり、今年度で7年目となります。以下が本校における取組です。子どもたちは保護者や地域の方々に支えていただきながら、健やかに育っています。



地域ボランティアの方々に、掃除や玄関の花生け、読み聞かせなどをしていただいています。ありがとうございます。

子どもの学びを支える取組	子どもの安全安心を守る取組	子どもと地域をつなぐ取組
◆読み聞かせ（弘道図書ボランティア） ◆環境体験学習（谷山川育む会/NPO 法人環境ネット出石） ◆伝承教室（大名行列保存会） ◆郷土学習（出石焼等） ◆文化芸術事業/運動会支援/奉仕作業（PTA） ◆地域ボランティア（学習・環境・図書）	◆防犯ボランティア（弘道子どもを守る会） ◆子ども110番の家（弘道子どもを守る会） ◆通学路点検、要望（弘道子どもを守る会） ◆飛び出し人形設置/補修/点検（PTA） ◆交通安全教室/登校指導/校外指導（PTA） ◆学校環境美化活動（建築組合ボランティア）	◆弘道わくわくクラブ（弘道コミュニティ） ◆あいさつ運動、資源ごみ回収等（PTA） ◆秋祭り子どもだんじり ◆NPOによる環境体験事業 ◆弘道コミュニティ事業 ◆地区/地域行事 ◆子ども会行事

※弘道子どもを守る会…区長協議会長/校友会会長/子ども会育成協議会長/出石幼PTA会長/弘道小PTA会長が組織するボランティア組織



弘道小学校ブログより

弘道小学校ホームページはこちら→



弘道小学校ホームページのブログでは、日々の学校の様子を紹介しておりますので、ぜひご覧ください。以下、一部を紹介します。

アサガオの花（R8.7.10）



「弘道館」（R8.7.1）



1年生が育てているアサガオの花が咲き始めています。そんな中、「私のアサガオ、もうしぼんでる」と言ってくる子が…。日差しが強く、気温が上がる日は、水分が奪われやすいため、朝の早い時間にしぼむ場合があるそうです。発見ですね。（校長）

校長室にある「弘道館」と書かれたこの額…なんと、豊岡市の指定文化財なんです。「弘道館」とは昔の学校の名前で、学校を建てたときに看板として、出石城のお殿さまに書いてもらったそうです。弘道小学校の名前は、この「弘道館」の名前を受け継いでつけられたそうです。（校長）